Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

平成30年7月19日八代河川国道事務所

「八の字堰インフラカード」発行開始

八代河川国道事務所が整備しているインフラについて、一層の理解と関心を深めていただくため、「八の字堰」のインフラカード」を作成しました。

7月23日(月)から、八代河川国道事務所と八代出張所で 配布することとしましたのでお知らせします。

■九州インフラカードについて

九州内のインフラの紹介およびインフラ観光、地域活性化の一助とするため、各施設の基礎的な諸元や役割等の情報を提供する簡易版パンフレットとして、統一的なデザインのインフラカードを作成。

今回、九州地方整備局が整備・管理する施設の中から、河川、道路、 港湾、公園、営繕の全65施設のインフラカードを配布します。 (シンボルマーク)



(カードの表面)

(カードの裏面)



表面:施設の写真を掲載

裏面:施設の基礎的な諸元や役割等を記載

所在地:熊本県八代市渡町字遙拝 河川名:球磨川水系球磨川 ●管理者:国土交通省九州地方整備 八代河川国道事務所 内容:床止め 完 成:H31.3予定 八の字堰は、約400年前に 「土木の神様」と呼ばれた加藤 清正公により築造されたといわ れており、堰下流には良好な瀬が存在し、アユの重 要な産卵場であった。現在では、河床の低下により 瀬の多くが減少しており、球磨川の代表的な観光 資源であるアユ等の魚類も年々減少傾向にある。 そこで施工にあたっては八の字堰の形状の復 元を行い、瀬とともに地域の歴史も蘇らせる取り 組みを実施している。 加藤清正公由来の堰の構造や材料に関する資 料・文献を参照に完全復元。巨石による石組、内部 には岩砕による群体構造とし、一体として強固に 仕上げ、上下流面には敷石として環境等に配慮し た根固ブロックを施す。流れを受ける面は3 t以 上とし、中央部の流頭部には最大で13tの巨石 を配置した。

■入手方法

各インフラカードの配布施設を訪問していただければ、1人1枚、窓口において無料で 入手できます。

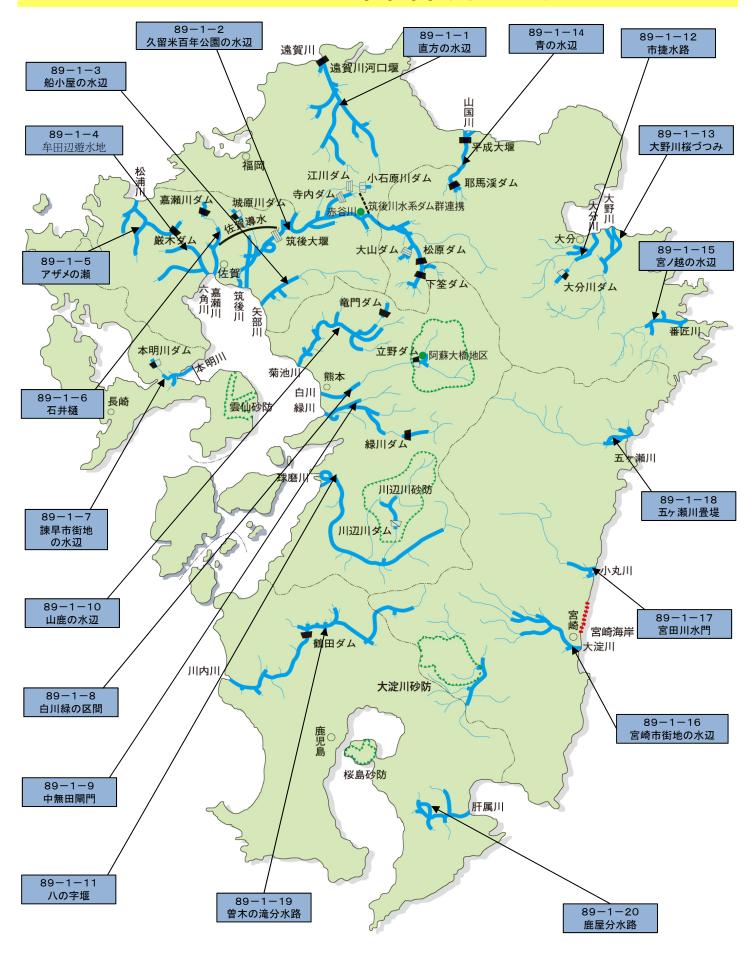
なお、配布は、配布施設の営業時間内のみとなりますので、ご了承願います。

※「九州インフラカード」の配布施設等の詳細情報は、下記 URL を参照下さい。 http://www.qsr.mlit.go.jp/chiiki/infracard.html

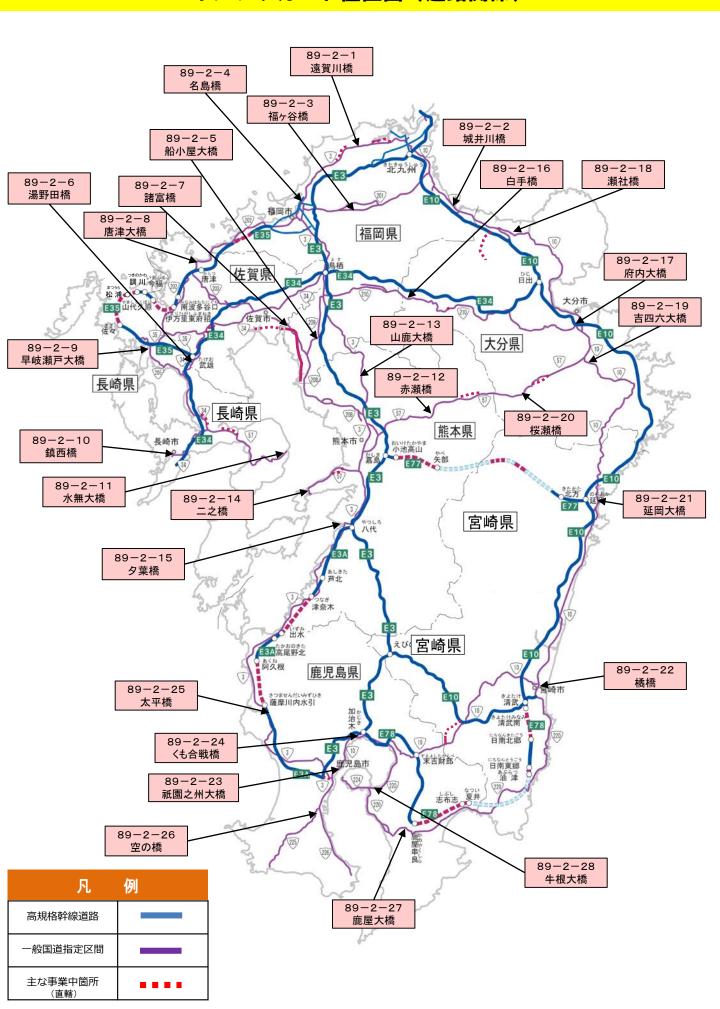
<問い合わせ先>下記にお問い合わせください。

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所 河川環境課 山本 恭裕【内線 361】(直通)電話 0965-32-7134

インフラカード位置図(河川関係)



インフラカード位置図(道路関係)



インフラカード位置図(港湾空港、公園、営繕関係)

